

(別紙3)

事業所名 ヘブンリートータス

目標達成計画

作成日: 令和 4年 5月 28日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	現状では運営推進会議の参加者が固定されている。近隣の多くの方々に参加して頂き、意見交換の機会を多く持つ様べきと考えている。	より地域に根差した事業所となる様、近隣の方々と意見を交換し、事業所運営に反映させる。	地域の自治会長や担当区域の消防関係者、地域住民に運営推進会議への参加を呼び掛け、定期的に参加して頂く。	12ヶ月
2	6	コロナ渦で身体拘束に関する研修が、自己学習中心となっていた。配布される資料だけでは、職員の学習意欲も向上しない。	身体拘束を行わないケアへの理解を深める事で、介護職としての意識や知識の向上が図られる。	外部講師やe-ラーニングを活用し、学ぶ機会を積極的に増やしていく。又、事業所内でも定期的に勉強会を開催し、職員間でも確認し合う。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月